



わ  
だい20話  
どくしょ かんそう ちよさく けん  
読書感想文と著作権

どくしょ かんそうぶん ちよさく けん  
20. 読書感想文と著作権

どくしょ かんそうぶん しゅくだい と く みなみ  
読書感想文の宿題に取り組んでいる美波さんは、イン  
ターネットで、ほかの人が書いたおなじ本の感想を見  
つけました。

あっ、これおなじ  
本の感想文だ！



美波（みなみ）さん

自分の書こうとしたことと内容が似ていたなので、その感想文をそのまま書き写して、自分の感想として提出することにしました。



これマネしちゃおう！  
そのまま書いても  
いいよね

ところが、先生から「ほかの人の感想をそのまま書き  
写してはいけない」と、しかられてしまいました。



# 20. 読書感想文と著作権



なにがいけなかったのか  
かんが  
いっしょに考えてみよう！



か ぶんしょう ちよさくけん  
人が書いたすべての文章には、「著作権」があります。  
しょうせつ ものがたり かんそうぶん  
小説やシナリオのような物語になっていない、感想文  
でもおなじです。

かんそうぶん か さくひん  
たとえ、みじかい感想文でも、それは書いた人の作品  
であり、他人が勝手に使って良いものではありません。

か ぶんしょう じぶん つか  
だれかが書いた文章を、そのまま「自分のもの」として使う  
ことは、絶対にやめましょう。

ぶんしょう しょうかい か  
どうしてもその文章を紹介したいときは、「だれが書いたのか」  
かをきちんと書いたうえで、「引用」するようにしましょう。

いんよう  
引用



だれかの<sup>さくひん</sup>作品を「<sup>じぶん</sup>自分のものだ」とウソをつくこと  
は、「<sup>とうさく</sup>盗作」というとても<sup>あくしつ</sup>悪質な<sup>こうい</sup>行為です。  
だれかのものを<sup>ぬす</sup>盗んだりせず、<sup>じぶん</sup>自分の<sup>ことば</sup>言葉で、  
<sup>じぶん</sup>自分らしい<sup>ぶんしょう</sup>文章を<sup>か</sup>書きましょう。

<sup>じぶん</sup>自分の<sup>かんそう</sup>感想は  
<sup>じぶん</sup>自分の<sup>ことば</sup>言葉で

